

第46回 造本装幀コンクール 出品申込書

応募締切：2012年4月2日(月)

申込日：2012年 月 日

御社名			
住所	〒		
出品責任者	部 課		様
TEL		FAX	
E-mail			

※記載事項は、略さず正式名称をご記入ください。

下記のとおり**合計** 点、出品いたします。

部門別	出品点数
文学・文芸 (エッセイ)	点
芸術書	点
児童書・絵本	点
専門書 (人文社会科学・自然科学等)	点
語学・学参・辞事典・全集・社史・年史・自分史	点
生活実用書・文庫・新書・双書・コミック・その他	点

※出品作品の搬入先は申込先と異なりますので、ご注意ください。

※事務局にて出品点数を確認後、出品料請求書と出品書類をお送りいたします。

第46回 造本装幀コンクール

応募締切 2012年4月2日(月)

◆作品募集のご案内◆

- ◆ 公開展示 2012年7月5日(木)～8日(日)
- ◆ 会場 東京国際ブックフェア2012
(東京ビッグサイト・有明)
- ◆ 主催 (社)日本書籍出版協会
(社)日本印刷産業連合会

出品作品は、すべて東京国際ブックフェアに展示されます。
入賞作品は、世界最大の国際図書展であるフランクフルト・ブックフェアで展示されるとともに、ライプツィヒで開催される「世界で最も美しい本コンクール」に出品されます。

はじめに

「美しい本」との出会いは、本の持つ夢をふくらませてくれます。そして本が心に深く刻み込まれる時、造本装幀の占める役割はきわめて大きいといえます。

文庫本から豪華本まで、日本で刊行された美しい本を選び抜き展示することは、子どもから大人にいたるまで、読書の喜びを広めるもので、生涯学習を推進する上でも重要な催しであると確信します。

本コンクールの開催が出版文化産業の振興を促し、わが国の文化、社会、経済の発展に寄与することを願うものです。

《目的》

本コンクールは、出版、デザイン、印刷・製本産業の向上・発展と読書推進を目的としています。入賞該当作品としては、造本技術・装幀デザインが優秀であり、次の条件を備えているものとします。

《選考条件》

- ▶造本目的と実用性との調和がとれており、美しく、かつ本としての機能を発揮しているもの。
- ▶編集技術ならびに表紙、カバー、本文デザインが創造性に富み、将来に示唆を与えると認められるもの。
- ▶印刷・製本技術がとくに優れているもの。
- ▶材料の選択がとくに優れているもの。

《各賞》

- ▶文部科学大臣賞…………… 1点
- ▶経済産業大臣賞…………… 1点
- ▶東京都知事賞…………… 1点
- ▶審査員奨励賞…………… 3点以内
- ▶日本書籍出版協会理事長賞…………… 6点
- ▶日本印刷産業連合会会長賞…………… 6点
- ▶日本図書館協会賞 読書推進運動協議会賞
- ▶出版文化国際交流会賞 出版文化産業振興財団賞… 各1点

《賞状等の授与について》

三賞(文部科学大臣賞・経済産業大臣賞・東京都知事賞)を受賞した出版社には賞状・トロフィーを授与します。また装幀者(代表1名)および印刷会社、製本会社には主催者より賞状・賞碑が授与されます。その他の賞については、各団体より全入賞作品の出版社、装幀者(代表1名)、印刷会社、製本会社に賞状・賞碑を授与します。

《出品方法》

- 裏面出品申込書に必要事項を記入の上、JPIC宛に出品申込書をお送りください。
- 出品申込書到着次第、JPICより出品内容票と出品料請求書をお送りいたします。
- 請求書記載の振込先に出品料をお振込みいただくと同時に、出品書籍を日本書籍出版協会にお届けください(郵便、運送業者等をご利用の場合は、送料をご負担願います)。
- 「出品内容票」は、必要事項を記入して出品書籍とともに日本書籍出版協会事務局にご提出ください。1点1冊につき出品内容票は正副2通必要です。

《出品規定》

- 2011年1月1日から12月31日までに初版発行された書籍(奥付記載日)が対象。改訂版・新装版も対象とするが、復刊・復刻本、過去に入賞したものは対象外。
- 出品は、1冊を1点と規定し、上下巻、全集、撰集等、複数冊で一つの作品(シリーズ等も含め)となる場合も1冊につき1点とみなす。但し、文庫・新書等の軽装本の同一シリーズは「3冊以上10冊まで」を原則として、応募作品1点と算定する。

- 出品書籍は全点、審査会において厳正公平な選考を行い、入賞作品を決定する。選考結果は出品者への通知とともに、主催者発行の「第46回造本装幀コンクール」(公式冊子)および一般紙誌、業界専門紙誌にて発表。
- 出品書籍は、入賞作品と合わせて全点、東京国際ブックフェア2012会場内の造本装幀コンクールブースで公開・展示を行う。
- 入賞作品は造本装幀コンクールで展示後、フランクフルト・ブックフェアで展示、さらにライブツィヒの「世界で最も美しい本コンクール」に日本を代表して出品する。これに要する費用は主催者が負担。
- 出品書籍は原則として返却不可。日本書籍出版協会、日本印刷産業連合会に寄贈いただいたものとし、両団体は、造本装幀コンクールで公開展示後、図書館等の公益施設に寄贈する。
- 特別の事情により出品書籍について返却が必要な場合は、出品の際あらかじめ「要返却」の旨をお申し出ください(返却に必要な運賃等経費をご負担いただきます)。万一、返却の必要な本が盗難等により紛失した場合、定価の範囲内において別途協議いたします。展示等における汚損、破損はご容赦ください。

《作品募集要項》

出品料:1点当り5,000円
出品作品:2011(平成23)年1月1日から12月31日までに発行された書籍
募集期間:2012(平成24)年2月1日(水)～4月2日(月)
出品資格:出品書籍の制作に関わった者
出品部門:6部門

1. 文学・文芸(エッセイ)
2. 芸術書
3. 児童書・絵本
4. 専門書(人文社会科学・自然科学書等)
5. 語学・学参・辞事典・全集・社史・年史・自分史
6. 生活実用書・文庫・新書・双書・コミック・その他
※外国語版は内容により各部門へ出品

審査会:2012年4月下旬

申込先:〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-12-3
神保町スリービル8F
JPIC内 造本装幀コンクール事務局
TEL:03-5211-7282 FAX:03-5211-7285

搬入先:〒162-0828 東京都新宿区袋町6番地 日本出版会館2F
日本書籍出版協会
TEL:03-3268-1303 FAX:03-3268-1196

《主催・後援》

主催:(社)日本書籍出版協会 (社)日本印刷産業連合会
後援:文部科学省 経済産業省 東京都
(予定) (社)日本図書館協会 (社)読書推進運動協議会
(社)出版文化国際交流会 (財)出版文化産業振興財団

審査員

- ◎学識経験者 柏木 博(武蔵野美術大学教授)
浜田桂子(絵本作家)
- ◎装幀家・デザイナー ミルキィ・イソベ
緒方修一
- ◎読者代表 中江有里(女優・脚本家)

審査は、審査員全員による予備選考後、文部科学大臣賞、経済産業大臣賞、東京都知事賞の三賞および審査員奨励賞は、学識経験者、装幀家・デザイナー、読者代表による選考、その他の賞は各団体による選考を行います。

審査員のこぼれ

浜田桂子(絵本作家)

被災地で、人が本に向きあう様子に心打たれた。本は、乾いた心をうるおす清冽な水なのだ、あらためて思う。小さな1冊に内包されている宇宙を、私たちはページを繰りながら旅をする。その精神の躍動が、人間には欠かせないということなのだろう。そして本が本のかたちとして存在する安心感も、また人を励ますように思えてならない。造本装幀には深い役割があるのだ。基本に裏打ちされた伸びやかな革新。そんな美しい本に会いたい。

ミルキィ・イソベ(グラフィックデザイナー)

2011年、心の飢え、痛みを埋めるために本が果たした役割はとてつもなく大きかった。原発災害をきっかけに、以前とは別な考え方で世界に向かい合うべきと気付かされた。ネットから生身のネットワークが生まれていくように、本にもこれまでにない生身性が生まれてくるかもしれない。日常は淡々と辛いものだから、文化というハレの時間が今こそ必要。確実性を求めて上手に納まってしまうのではなく、思わず人を弾けさせ、いつのまにか魂に染み入るような、そんな本、待っています。

緒方修一(装幀家)

新聞と銘打った本を世に送り出す。私たちはその際に、宿命として〈類書がない〉ものを作るということ避けられない。そこには常に〈不安〉がつきまとう。斬新過ぎないか。凡庸でないか。重すぎないか。軽すぎないか。著者の精神が、きちんと読者に伝わるのか、いや断片的にでもそのエッセンスを受け取ってらるだろうか…。そして造本、印刷、装幀と、多くの経験があっても、それぞれの作り手は、心の中で〈不安〉と〈自信〉の対岸を行き来しながら本に携わっている。そんな無名の人々の結晶が、時として本の姿をしていることに、日本の読者は既に気づいているような気がする。



東京国際ブックフェア2011 展示ブース



第45回表彰式

お問い合わせ先

財団法人出版文化産業振興財団(JPIC)内
造本装幀コンクール事務局
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-12-3
TEL:03-5211-7282 FAX:03-5211-7285
E-mail: info@jpico.or.jp



前回は賞作品



審査風景